

令和四年一月八日（土）～三月十九日（土）



こうりんまきえ

ぶんだい

すずり

光琳蒔画「文台と硯」

登録有形文化財「藤岡家住宅」

やかた
NPO 法人うちの館

〒637-0016 奈良県五條市近内 526 ☎・FAX0747(22)4013

info@uchinono-yakata.com

<http://www.uchinono-yakata.com>

月曜休館（月曜祝日の時翌日休館）・9時～16時

高校生以上 300円 小・中学生 200円 20名以上2割引

登録有形文化財「藤岡家住宅」令和4年1月～3月の展示

こうりんまきえ ぶんだい すずり

『 光琳蒔画 文台と硯 』

令和4年1月8日（土）～3月19日（土）

NPO 法人うちの館（やかた）

〒637-0016 奈良県五條市近内町 526 ☎とファックス 0747（22）4013

info@uchinono-yakata.com <http://www.uchinono-yakata.com>

月曜休館・月曜が祝日の時は開館して翌日休館 9時～16時

高校生以上 300 円 小中学生 200 円 20 名以上 2 割引

文台とは、書籍、硯などをのせる台のこと。歌会や俳諧などの席では、短冊などをのせる台としても使われました。藤岡家に残る光琳蒔画の硯と文台を展示します。



文台は神代杉 硯は概玉もく光琳蒔画にして 製作者京都四条下ル高辻麩屋町玉尾源次兵衛 右物器ハ古来祖先代ヨリ持続エルモノニシテ今般箱新調せしものなり 識者記す 今時明治二十八年三月良日 神代杉とは、水中または地中に埋もれて長年月を経過した杉材。



光琳蒔画文台 台座部



併せて、天保4年（1833年）に書かれた百人一首の解説書『百人一首一夕話』^{ひやくにんいっしゅひとよがたり}と、当家所蔵の百人一首（江戸時代）を展示します。

3月には邸内の古梅が美しいです。2月19日から4月3日まで展示します。

